Seki-Han

S JAPAN



Design Tobia Scarpa, 1963-2025

FLOS

J

ご使用の前によくお読みの上、正しく安全にお使いください。この取扱説明書は大切に保管してください。
●電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁じられています。

取付についての安全上のご注意

⚠ 警告

- 取付方法をご覧になり、電気工事が必要な場合には、電気工事店(有資格者)に依頼する
  - 落下、火災の原因となります。
- 浴場やサウナ等高温多湿な場所や屋外にはとりつけない
  - 器具短寿命や火災の原因となります。
- 取付時には、必ず電源を切る
  - 感電、ショート、火傷のおそれがあります。
- 調光器に対応していない器具は、外部調光器を使用しない
  - 火災の原因となります。
- 器具を改造したり、部品交換をしない
  - 感電、火災のおそれがあります。
- 補強のあるところに確実に取り付ける
  - 落下、火災の原因となります。
- 器具にカーテン等燃えやすいものが触れないようにする
  - 火災の原因となります。
- 定格電圧以外で使用しない
  - 感電、火災の原因となります。

⚠ 注意

・クロス等の接着剤が十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキや塗装等の変色やさびの原因となります。
・グローブ、セードおよびランプ等の取付は、両手で静かに扱い、確実に行ってください。器具落下によるけがの原因となります。

使用についての安全上のご注意

⚠ 警告

- ランプの交換や器具のお手入れの際は電源を切る
  - 感電の原因となります。
- 器具を布、紙等で覆ったり、揮発性物質に近づけない
  - 火災の原因となります。
- 器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしない
  - 器具落下によるけがの原因となります。
- 異常時(煙が出たり変な臭いがする等)には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

・器具のすきまに、異物を差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
・器具に水をかけたり、水につけて洗わないでください。感電、火災の原因となります。
・器具の下に温度の高くなる物(ストーブ、ガスレンジ等)や湿気を発生させる物を置かないでください。感電、火災の原因となります。
・器具に殺虫剤などをかけたり、シンナー・アルコールなどで拭かないでください。器具の変形や短寿命の原因となります。
・この器具は、常温(5°C~30°C)で使用してください。感電、火災、短寿命の原因となります。
・明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(1年に1回以上)清掃、点検をしてください。
・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの傷みがないかお調べください。発火や火災の原因となります。
・照明器具には寿命があります。およそ8~10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換をしてください。点検せずに長時間使い続けると感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。

※ 取付作業前に電源が切れていることを確認してください。感電のおそれがあります。

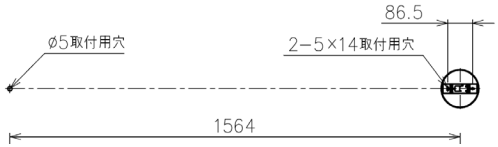
※ 取付部の強度が器具質量に十分耐えるよう、取付前に確認してください。不備がありますと、落下によるけがのおそれがあります。

※ 組立作業は二人以上で行なうことをおすすめします。

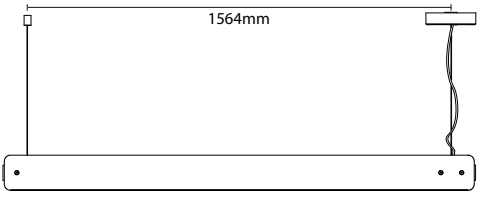
2つの設置方法があります。

STANDARD：片側にフランジを取り付けてフランジ吊りとし、もう片側をワイヤー調整具吊りにします。
CENTERED：フランジを中心に取り付け、両側をワイヤー調整具吊りにします。

■取付ピッチ(STANDARDの場合)



設置方法	手順番号
STANDARD	Fig.1-2-3-4-5-6-7-8-11-12-13A-14A-15-16A-17-18



CENTERED	Fig.1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-11-12-13B-14B-16B-17-18

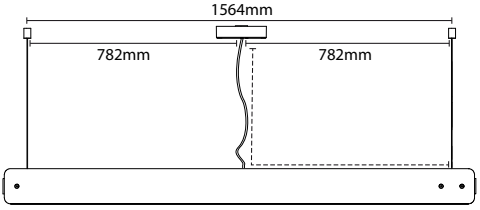
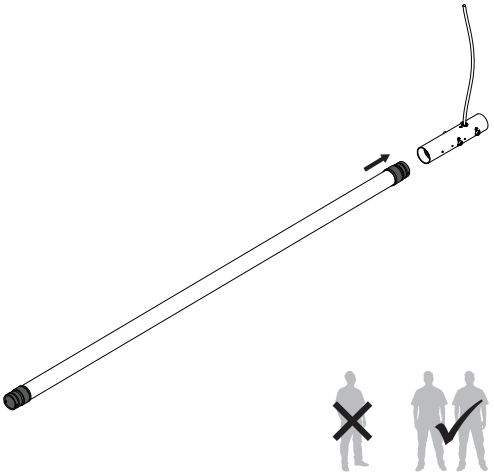


Fig. 1

ガラスディフューザーを、コード付きジョイントに挿入します。



※ 組立作業は二人以上で行なうことをおすすめします。

Fig. 2

ガラスディフューザーを回してかみ合う位置を見つけ、奥まで押し込みます。黒い部分が隠れる位置まで入ったことを確認してください。

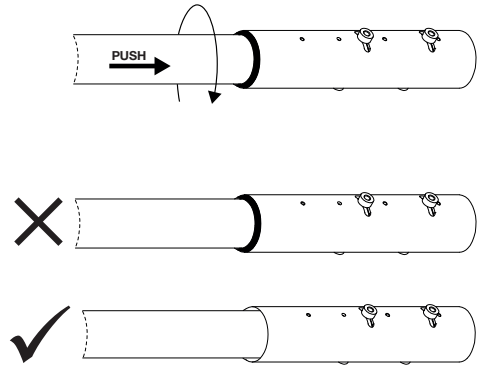


Fig. 3

LED光源を、SUPPLYと表示された先端からガラスディフューザーに挿入します。

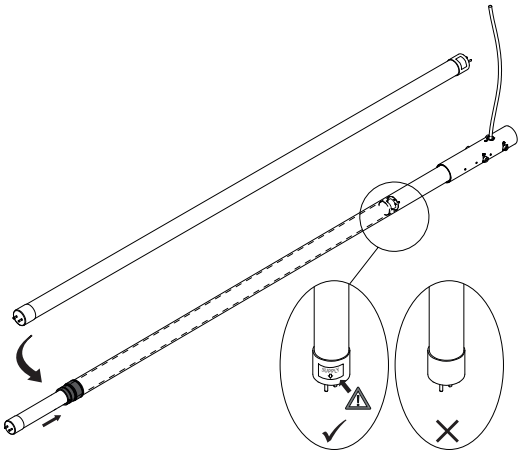


Fig. 4

LED光源を回してその口金がはまる位置を見つけ、押し込みます。図の位置まで入ったことを確認してください。

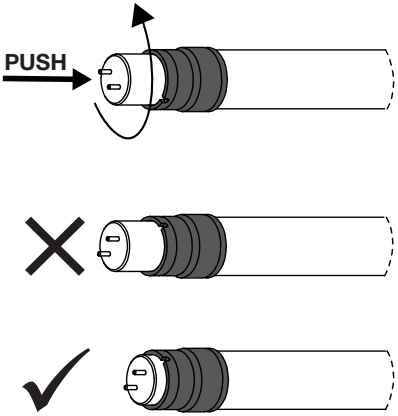


Fig.5

キャップを取り付けます。

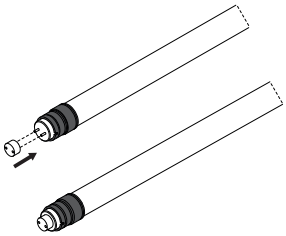


Fig.6

ジョイントを被せます。

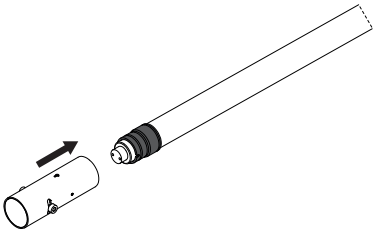


Fig.7

ジョイントを回してかみ合う位置を見つけ、押し込みます。黒い部分が隠れる位置まで入ったことを確認してください。

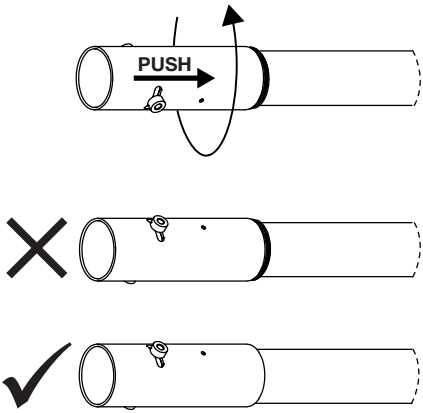


Fig.8

付属のワイヤーをジョイントに取り付け、六角レンチで締め付けます①。もう一方のジョイントにも同様にワイヤーを取り付けます②。

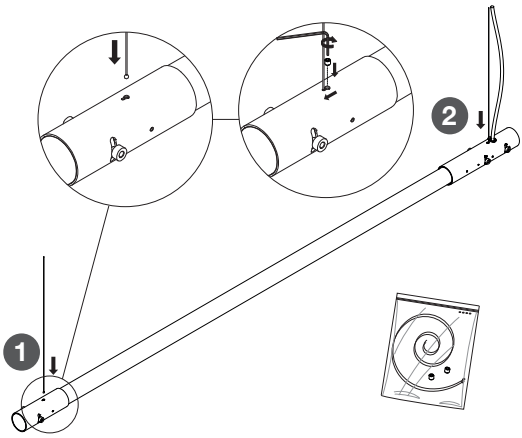


Fig.9

CENTERED VERSION

CENTERED（フランジ中心）設置の場合のみ：
コードをガラスディフューザー中心まで這わせ、付属のガイドフックを使ってガラスディフューザーで固定します。
（コード長は約2.7m）

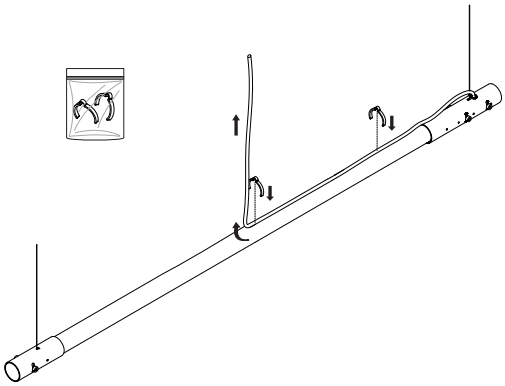


Fig.10

CENTERED VERSION

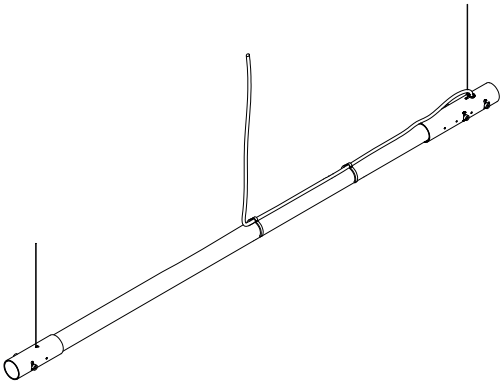


Fig.11

STANDARD VERSION: x1
CENTERED VERSION: x2

ワイヤー取付金具からワイヤー調節具を矢印の方向に緩めて外し、ワイヤー取付金具を取付ネジで天井に固定します。
※補強材のある位置に取り付けてください。
STANDARD設置の場合: 1箇所
CENTERED設置の場合: 2箇所

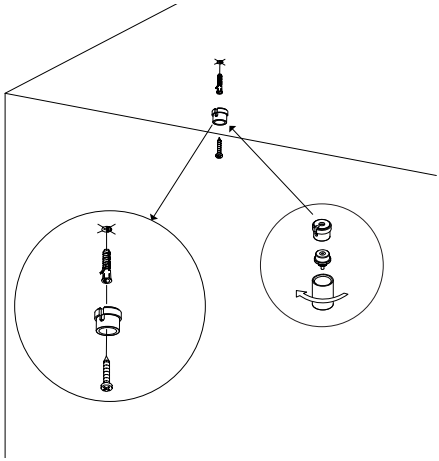


Fig. 12

STANDARD VERSION: x1
CENTERED VERSION: x2

ワイヤーをワイヤー調節具・ワイヤー取付金具に通します。
ワイヤー調節具の先端を押し、ワイヤーの長さを調整します。
調節後、ワイヤー調節具のストッパーナットを締め付けて確実にワイヤーを固定します。
余分なワイヤーをカットし、ワイヤー調節具のカバーを締めます。

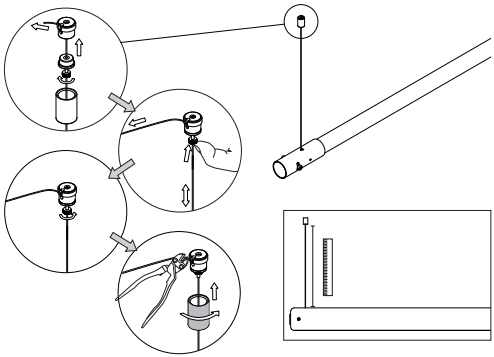


Fig. 13A **STANDARD VERSION**

STANDARD設置の場合：
主電源が切れていることを確認します。
フランジ（マグネット式）を取付板から外します①。
取付板を取付ネジ（２本）で補強材のある位置に取り付けます②。
※電源電線を取付板の中央の穴に通す場合は、②の前に通します。

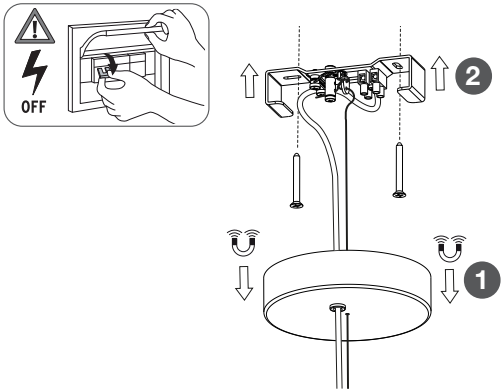


Fig. 13B **CENTERED VERSION**

CENTERED設置の場合：
主電源が切れていることを確認します。
フランジ（マグネット式）を取付板から外します①。
取付板を取付ネジ（２本）で補強材のある位置に取り付けます②。
※電源電線を取付板の中央の穴に通す場合は、②の前に通します。

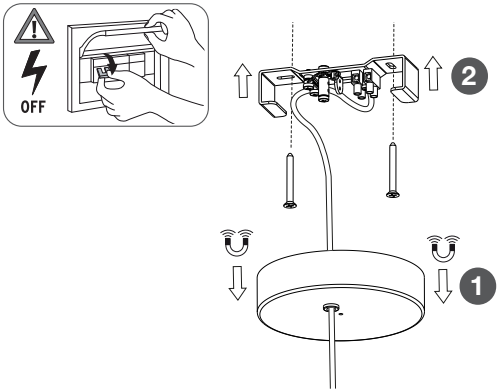


Fig. 14A **STANDARD VERSION**

STANDARD設置の場合：
電源電線を電源用端子台に差し込み、ネジを締め付けて確実に接続します。

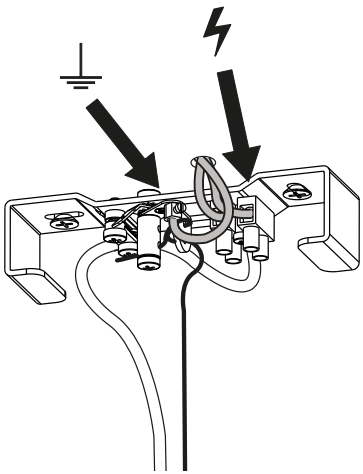


Fig. 14B **CENTERED VERSION**

CENTERED設置の場合：
電源電線を電源用端子台に差し込み、ネジを締め付けて確実に接続します。

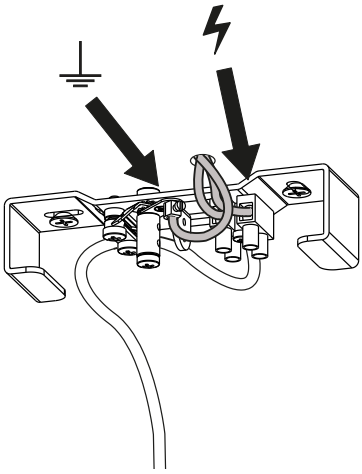


Fig. 15

STANDARD VERSION

STANDARD設置の場合：
ワイヤーの長さを調節し、余分なワイヤーをカットします。

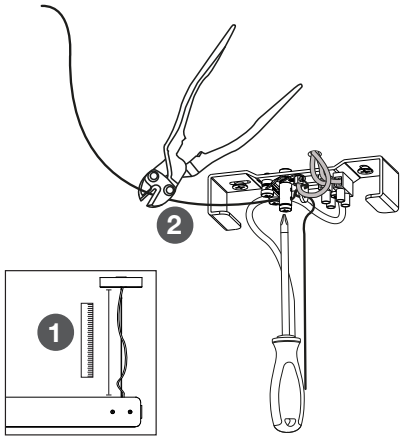


Fig. 16A

STANDARD VERSION

STANDARD設置の場合：
コードの長さを調節します①。
余分なコードはカットし②、灯具線用の端子台に接続しま す③。フランジを押し上げて取付板に取り付けます④。

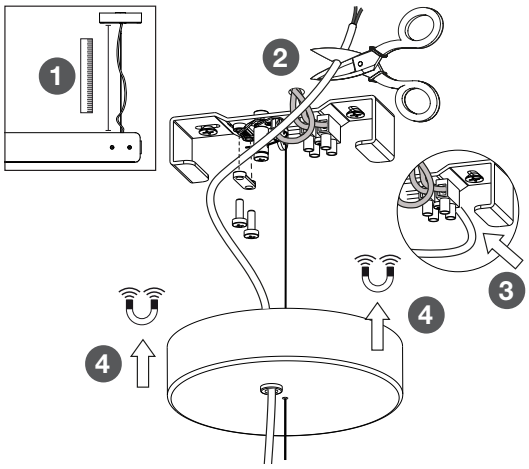


Fig. 16B

CENTERED VERSION

CENTERED設置の場合：
コードの長さを調節します①。
余分なコードはカットし②、灯具線用の端子台に接続しま す③。フランジを押し上げて取付板に取り付けます④。

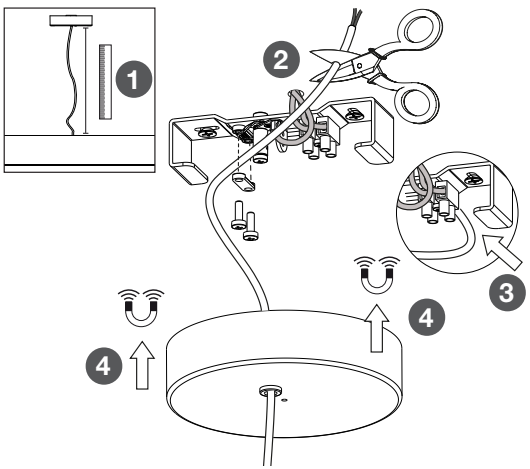


Fig. 17

木製ブレードを、付属のネジと六角レンチを使ってジョイントに取り付けます。

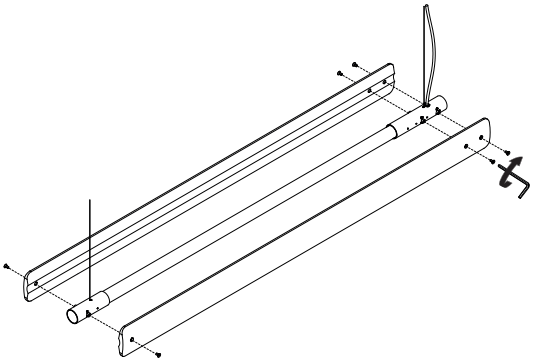
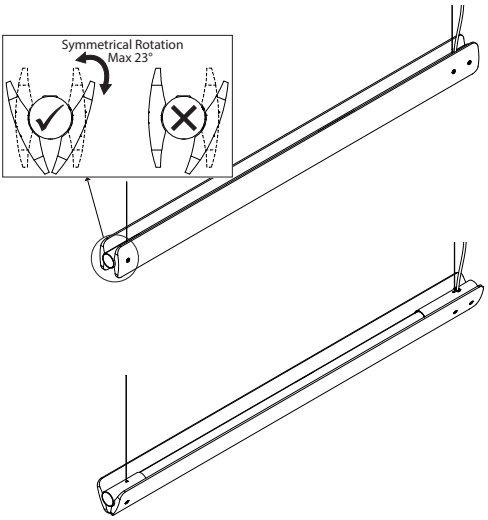


Fig. 18

上下の配光調整のために木製ブレードを回転調節する際には、左右対称になるように調節します（最大23°）。



使用時の注意

・点灯中および消灯直後の光源近傍は高温となりますので手を触れないでください。

・器具に布や紙などをかぶせないでください。

LEDについてのご注意

・LEDの発光色、明るさには個体差があります。あらかじめご了承ください。

器具のお手入れ

・お手入れの際は必ず電源を切ってください。

・ほこりは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れが強い時は、水で湿らせた柔らかい布をよくしぼって軽くふき取ってください。

・金属ミガキ・サンドペーパー・シンナー等のご使用は避けてください。キズ、サビ、変色等の原因となります。

J 定格・仕様

名称	
SEKI-HAN S	定格電圧AC100V　周波数50/60Hz　質量4.1kg 消費電力: 22W　光源: G13 直管型LED 20W 2700K (位相制御調光方式)

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

LEDは、製品のデザインや性能を発揮するためフロスジャパン指定のものをお使いください。品番 RF37925

37825 J - 14/09/2026

フロスジャパン株式会社
03-6421-0840
https://japan.flos.com/